

# ゆきあまち

議会だより

平成27年  
第118号  
7月19日  
発行



7月24日～26日 フジロックフェスティバル開催

第4回湯沢町議会定例会は6月9日～17日まで開催されました。

## CONTENTS

### 目次

湯沢町議会定例会／請願陳情	2・3
開会中の常任委員会審査	4
閉会中の常任委員会調査	5
臨時議会	6
湯沢町議員所属委員名簿	7
新体制就任挨拶	8
議員表決結果報告	9
一般質問	10
新人議員自己紹介	21
	22

●インターネットにより本会議の音声配信を行っています。

- ① 湯沢町ホームページから
- ② 町議会情報を選択
- ③ 本会議録音音声継ぎを選択
- ④ 目次から、日付を選択してください。



●USTREAMによる、インターネット中継配信を行っています。

●一般質問は、FMゆきぐに放送による音声配信をしています。

●インターネット回線を使い、「フェイスブック」に会員登録することで議会での動きが何時でも確認できる無料会員制の情報通信手段です。

平成27年

# 第4回 湯沢町議会定例会

6月17日に決定致しました

6月9日(火)  
6月17日(水)

## 平成27年度 一般会計補正予算 (第1号)

歳入歳出予算の総額に、1億6,176千円を追加し、

歳入歳出予算の総額をそれぞれ**67億95,176千円**とする。

### 歳出の主なもの

企画振興費 (企業誘致支援事業等) … 6,787千円  
 「新潟米」食味・品質確保整備支援事業等 … 3,043千円  
 道路橋梁維持管理費等 … 10,100千円  
 ワールドカップ事務局委託員 … 4,718千円

### 歳入の主なもの

災害弔慰金負担金 … 1,250千円  
 鳥獣被害防止総合対策交付金増等 … 6,205千円  
 繰越金 … 94,982千円

### 議案第58号

湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

### 賛成多数で採択

### 議案第59号

湯沢町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

### 賛成全員で採択

## 請願陳情

安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出に関する請願

請願者 湯の町湯沢平和の輪

代表者 笹木 壤

### 賛成多数で採択

【賛成】 高橋政喜・高橋五輪夫

角谷 勉・田村計久

佐藤守正・師田 保

【反対】 並木利彦・岸野雅人

白井孝雄・関 忠夫

宮田真理子

年金制度のこれ以上の改悪を止め無年金・低年金者に緊急措置を求める請願

請願者 全日本年金者組合

新潟県本部南魚沼支部  
執行委員長 土田光男

### 賛成多数で採択

「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者 新潟県労働組合総連合

議長 佐藤一弥

### 賛成多数で採択

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者 新潟県労働組合総連合

議長 佐藤一弥

### 賛成多数で採択

「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立、中小企業支援の強化を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者

新潟県労働組合総連合

議長 佐藤一弥

### 賛成多数で採択

# 安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出に関する請願

## 反対討論

関 忠夫

武力行使の新3要件で認められる武力の行使は自国防衛に限られる。他国の防衛を目的とするものではない。自国と国民の防衛のための集団的自衛を認めることは国民の生命、安全を守るために必要であると思う。

岸野雅人

集団的自衛権の区別をしていない。これが大きなポイントだと思う。何が必要か時代によって変化し、政府が必要なプロセスを踏まずに暴走している訳ではない。閣議決定で認められたのは集団的自衛権の行使に該当するもののうち、あくまでも我が国を防衛するためのやむを得ない自営の措置に限られる。憲法解釈の限界を超えるような意図的な解釈変更でなく憲法違反との批判は全く当たらない。6月4日の憲法審査会で参考人の憲法学者が違憲だと主張したが、憲法の番人は最高裁であり、憲法学者ではない。

憲法9条の下でどこまで自衛の措置ができるかの検討は内閣と国会に委ねられている。

意見書案に『恣意的な憲法解釈』とあるが、当たらずとも言えない。憲法9条と自衛隊の装備は、小学生には分かりにくい。だが、憲法前文の2段落目の最初の文の前提は揺らいでいると思うし、続く二文は決しておとなしい意味には受け取れない。テレビで聞いたのだが、憲法下の自衛隊は、守備専門の野球チームのようなもの、との、上手い表現があった。今国会では、その専門である守備範囲をどこまでと考えるかを論議していて、それにより分かってくることも多い。議論は続けられるべきで、湯沢町議会が、衆参両院議長に廃案を求める意見書を提出する必要はない。

## 賛成討論

佐藤守正

集団的自衛権は現憲法下では行使できないというのが歴代内閣の解釈であった。それなのに国民に何も問うことなく、憲法解釈を変えて海外で武力行使ができるようにする、と言うのではあまりに無法である。

内閣の都合で憲法解釈を変更するということは憲法の最高規範性の否定であり、立憲主義の否定でもある。日本を取り巻く安全保障環境が変わったから、憲法無視も許されるといふのだろうか。戦争はしない国・日本という世界に認められたブランドを、自ら手で壊すことになり、反対である。

角谷 勉

国民の生命、財産、領土、領海、領空を守ることは政治の一番の責務であり、安全保障環境の変化に対応することを否定しない。安全保障関連法案は国民の多くが平和国家日本の「専守防衛」の国是を根本から変えるのではないかと疑念・不安を抱いており、政府が何をどこまでしようと考えているのかよくわからない。歴代政権は集団的自衛権は憲法9条のもとで必要最低限の自衛権の範囲を超えるため行使できないと判断してきた。

憲法審査会でも憲法学者が集団的自衛権を行使可能とする安保関連法案は憲法違反との見解を示した。憲法解釈の権限は内閣にも国会にもなく集団的自衛権行使を憲法解釈で変更することは法に背く。必要なら憲法改正に取り組みべきである。

# 開会中の常任委員会審査

6月9日

## 総務文教常任委員会

委員長 岸野雅人

(請願1件・陳情3件)

※主なもの(詳細は表決結果参照)

**安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出に関する請願**

賛成多数で採択すべき

説明員 笛木 壤

**問** この議論、法案が通つても歯止めがある、どうか。

**答** それ以前に、憲法解釈をかえること自体が問題。憲法こそ歯止め。それを差し置いて法律の暴走は許されない。安全保障環境の変化には対応すべきだが、内閣に憲法解釈変更の権利はない。廃案とすべき。

**問** 平和のための軍事力は必要だと思いが、どうだ。

**答** 日本が軍備を増強するなら、いたちごっことなるだけ。憲法9条を持つ国の外交努力によって世界貢献をしていくべきだ。

**問** 軍事力によって国際平和を維持しなければならぬ状況もあると思う。

**答** 日本は反撃するだけの軍備です。これに持っている。これは海外で戦争するための法整備だ。

**「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書」の採択を求める陳情**

賛成全員で採択すべき

**「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情**

賛成多数で採択すべき

**「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立、中小企業支援の強化を求める意見書の採択を求める陳情**

賛成多数で採択すべき

## 生活福祉常任委員会

委員長 宮田 眞理子

(議案2件・請願1件)

※主なもの(詳細は表決結果参照)

**湯沢町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について**

賛成多数で採択すべき

湯沢町国民健康保険税を議案の通り改めるものである。現状は人口減少、社会保険加入者増により、国保加入者及び加入率は減少。高額医療費等保険給付費は増である。27年度所得額で試算したところ1390万円の不足が生じる。大幅な増税を行わなくてはならなくなる。大幅増税は、加入者の急激な負担となるので960万円を一般会計からの繰入金で補い、430万円を加入者から負担いただくことで試算をした。

**問** 基金残高は120万円程であるが。

**答** 当初予算で2200万円繰り入れられるかたちになっているので、そうなる。

**問** 保険給付費は、減る要素があるのか。健康福祉部がどんなに頑張っても無理なのか。

**答** 高額医療費も増えてきている。事業によっては国県からの補助もある。

**湯沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について**

賛成全員で採択すべき

附則に「法第115条の45第1項に規定する介護予防・日常生活支援総合事業については、介護法及び生活支援の体制整備の必要性に鑑み、その円滑な実施を図るため、平成27年4月1日から平成29年3月31日までの間は行わず、平成29年4月1日から行うものとする。」を加える。

# 閉会中の常任委員会調査

## 総務文教常任委員会

5月25日

委員長 岸野雅人

### 災害復旧が必要です

#### ●湯沢高原の現状

28年5月終了時から使用料と借地料がただけそうな予測。  
雪が多く重かったため、あちこちの復旧工事が必要。

#### ●湯沢学園の整備状況

工事は順調、11月完成予定。

電気設備と機械設備工事のインフレ  
スライドと、設計変更による増減額要  
素の説明。

#### ●湯沢町の保育と教育計画

#### ●生涯学習計画と文化振興

#### ●教育に関する点検の評価報告書



湯沢高原ヤマビコリフト山頂駅

## 生活福祉常任委員会

5月28日

委員長 宮田眞理子

### ●介護保険事業計画

重点課題は在宅医療看護連携の推進  
で、今後協議会を立ち上げていく。

### ●まきはたの里視察

障がい者向け施設として平成10年に  
開設。対象は区分3以上の重度の方。  
生活介護44名、自律訓練は2年限定プ  
ログラムで5名、日中一時支援として  
は支援学校を借りて学校開校時間前後  
の預り保育をしている。



まきはたの里視察

## 産業建設常任委員会

5月13日

委員長 田村計久

### ●地域整備事業

#### ●下水道事業

湯沢浄化センター改修工事、土樽松  
川浄化センターを湯沢処理区に統合す  
るための検討業務委託など。

#### ●水道事業

電気設備の更新、点検と配水管敷設  
工事のほか、業務委託2件。

#### ●道路事業

#### ●住宅環境整備事業

### ●産業振興対策

#### ●商工（観光）振興対策

#### ●農林振興対策



工事中の三俣浄化センター

# 第3回 臨時議会

5月8日(金)

◆報告《町長専決》  
賛成全員で承認  
平成26年度  
一般会計補正予算（14号）

歳入歳出に5724万9000円を減額し、総額を66億4434万8000円とする。

歳入の主なもの

- 固定資産税 1922万円 増額
- 自動車重量譲与税 752万円 減額
- 特別交付税 2億円 増額
- 基金繰入金 2億6650万円 減額

歳出の主なもの

- 過誤納還付金及び補填金 1900万円 減額
- 児童手当費 645万円 減額
- テニスコート改修費等 489万円 減額
- 湯沢学園光熱水費等 790万円 減額

◆神立高原スキー場の土地賃貸借契約の締結について  
賛成全員で可決

神立高原スキー場の(株)マックアースと町有地の賃貸借契約が、他スキー場の契約期限に合わせて平成29年3月31日までの2年間で締結されました。

神立高原スキー場の経営者(株)マックアースは昨年8月時点では、営業権は取得していたが施設等の所有権は取得していませんでした。昨年8月に(株)マックアースより施設等の取得及び不動産登記を平成26年度内に予定していました。

もし平成27年度になった場合には約2000万円を町に一般寄付するという意志を示し、平成26年度シーズンを営業するために町有地の賃貸借契約の締結の申し出がありました。

議会はいくつかの要望をし1年契約で町有地の貸付を認めました。

平成27年4月に取得した土地の登記が済んだので契約を締結しました。

なお、一般寄付の2000万円は分けて行う旨の申し出が町にありました。

◆地方創生対策特別委員会設置に関する決議  
賛成全員で可決

委員 長 関 忠夫  
副委員長 高橋五輪夫

国の施策を積極的に活用して、湯沢町の活性化と急激に進むことが予測される人口減少に歯止めをかけるために、湯沢町議会は町民との意見交換会等を通じて町民の声を直接聞き、国の地方創生政策に対応する調査・研究を行い、町民ニーズを反映した立案、提言をすることを目的とします。

その他5本の町長の専決処分が承認されました。

◆議長、副議長及び各常任委員会の委員長等議会の役職が決定

## 議会活動日誌



- 4月3日 新潟県町村議会議長会（新潟市）
- 6日 議会広報常任委員会
- 8日 湯沢小学校入学式（午前）
- 8日 湯沢中学校入学式（午後）
- 9日 第4回議員全員協議会
- 9日 政務活動費使途報告会
- 13日 議会広報常任委員会
- 14日 南魚沼地域土地開発公社監査（南魚沼市）
- 17日 富山県東部議会議長協議会行政視察
- 28日 「みくに国際学園」初代学長就任式
- 30日 第5回議員全員協議会
- 5月8日 第3回臨時会（会期1日間）
- 第6回議員全員協議会
- 生活福祉常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 議会広報常任委員会
- 議会運営委員会
- 地方創生対策特別委員会
- 総務文教常任委員会
- 17日 春季消防演習（湯沢・神立・土樽）
- 19日 「湯沢町・南魚沼市・魚沼市 議会議員協議会」評議員会（南魚沼市）

# 湯沢町議員所属委員 名簿 (個人別)

平成27年5月8日 現在

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
氏名		並木利彦	高橋政喜	高橋五輪夫	岸野雅人	角谷勉	白井孝雄	関忠夫	宮田眞理子	田村計久	佐藤守正	師田保	南雲正
総務	文教常任委員			○	長	副	○		○		○	○	
生活	福祉常任委員	○	○		○	○		○	長	○	福		
産業	建設常任委員	副	○	○			○	○		長		○	
議会	広報常任委員	副	○	長	○	○	○						
議会	運営委員			副	○		長		○	○	○		
監査	委員					○							
選挙	新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員		○										
	魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会議員		○										
選任	南魚沼地域広域計画協議会委員				○				○			○	○
	南魚沼職業能力開発運営協議会理事							○					
	南魚沼地域土地開発公社理事・監事					理事					監事		
	17号湯沢・塩沢道路整備促進期成同盟会会員	○	○							○		○	○
	17号新三国トンネル開削促進期成同盟会理事	○	○	○			○	○		○		○	○
	353号県境開設促進協議会	○	○	○			○	○		○		○	○
	353号十二峠新トンネル開設期成同盟会												○
	353号改良整備促進期成同盟会監事												○
	上越魚沼地域振興快速道路建設促進期成同盟会												○
	上越魚沼地域振興快速道路十日町・六日町間整備促進連絡協議会												○
職業訓練法人 南魚沼職業能力開発運営協議会理事								○				○	
推薦	民生委員推薦会委員										○		
	景観づくり委員			○				○					
	都市計画審議会委員									○		○	
推薦	地下水対策委員会委員	○										○	
	湯沢高原ロープウェイ運営委員会委員						○		○				

- 20日 新潟県町村議会新任議員研修会 (新潟市)
- 21日 新潟県町村議会議員研修会 (新潟市)
- 22日 岩手県奥州市行政視察 (新潟市)
- 22日 第1回南魚沼地域広域計画協議会 (南魚沼市)
- 24日 春季消防演習 (三国・三保)
- 25日 総務文教常任委員会
- 26・27日 全国町村議長・副議長研修会 (東京)
- 27日 シルバー人材センター定期総会 (南魚沼市)
- 28日 生活福祉常任委員会
- 28日 「湯沢町・南魚沼市・魚沼市」議会議員協議会総会・意見交換会 (湯沢町)
- 29日 産業建設常任委員会
- 6月2日 新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会総会 (直江津)
- 3日 上越新幹線活性化同盟会総会 (新潟市)
- 5日 議会運営委員会
- 5日 議会広報常任委員会
- 5日 新潟県町村議会議長会第1回臨時総会 (新潟市)
- 7日 湯沢町ポンプ操法競技会
- 9日 湯沢みどりの会「植樹祭」 (会期9日間)
- 21日 一般国道17号湯沢塩沢国道整備促進期成同盟会総会

# 新体制就任挨拶

湯沢町議会議長

南雲 正



改選前に引き続き湯沢町

議会議長を務めさせていただきます。

信頼される、開かれた湯沢町議会への基本ルールを定めた、「湯沢町議会基本条例」「湯沢町議会議員倫理条例」が4月30日から施行され、「信頼される、開かれた議会」への基盤整備が出来上がりましたので、その実践の先導役を務めさせていただきます、さらなる議会改革に取り組みます。

併せて、全国の地方議会の活性化を妨げる原因として問題化している議長の名誉職化に対して、私は二元代表制の議会の代表として、議長職が名誉職化することなく、自らも町民の皆様の目線で町政を監視し、湯沢町発展への政策提言を続けさせていただきます。

町民の皆様方のご理解、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

議会運営常任委員長

白井 孝雄



この度、議会運営委員長に

就任させていただきました。宜しくお願い致します。

4月30日に施行されました「湯沢町議会基本条例」「湯沢町議会議員倫理条例」のもと、議員が活発に活動し、町民の皆様より信頼される議会になるように頑張っています。

また、開かれた議会を目指してやっていきたいと思っております。町民の皆様方のご意見、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

総務文教常任委員長

岸野 雅人



今後四年間、総務文教常

任委員長を務めさせていただきますことになりました。

主に総務部（2課）と子育て教育部（2課）が所管となります。

大きく言い換えれば「まちづくり」と「人づくり」とも言えます。委員会運営は、執行部と各委員間で深い議論がされるよう、また分かりやすくそれが伝わるように心がけます。

地方創生の特別委員会をはじめ、他の常任委員会とも互いに刺激し合いながら、より良い「まちづくり・人づくり」に結びつくよう、委員会運営をしたいと考えております。

生活福祉常任委員長

宮田 眞理子



この度、生活福祉常任委員長をさせていただきますことになりました。三期目とはいえ、まだ6年に満たない経験の中で

の就任となり、重責を感じております。機構改革により、健康福祉部のほか、新たに税務町民部もこの委員会が担当となりました。慣れないことも多く出てくるかと思いますが、副委員長始め委員の皆さまに支えていただき、一生懸命務めてまいりますと思っております。

況の中ではありますが委員の皆さんと力を合わせ頑張ります。異常気象の昨今、年間を通して災害には最大の注意を払い、安全で住みよい観光の町・湯沢をめざしますので町民の皆様のご協力をお願いいたします。

広報常任委員長

高橋 五輪夫

議会基本条例により画期的に議会広報の発信が変わります。フェイスブックの活用で議会の情報が得られ、印刷では案内が間に合わずお知らせできなかった重要な案件審議をする臨時議会や各委員会、特別委員会の傍聴日程をお伝えすることが可能になります。今後は審議や表決、一般質問等の結果報告の広報だけでなく、これから審議される情報を事前にお伝えすることも可能になります。

産業建設常任委員長 田村 計久



私たちが町の経済、農業と道路や河川など行政においては最前線の問題に取り組むポジションにあると思

います。当面の懸案には迅速に取り組みとともに、将来を見据えて新たな町づくりのために行動する必要があり、町民の皆様への負託に応えるためにも厳しい財政状

況の中であります。異常気象の昨今、年間を通して災害には最大の注意を払い、安全で住みよい観光の町・湯沢をめざしますので町民の皆様のご協力をお願いいたします。

地方創生特別委員長

関 忠夫

湯沢町議会では地方創生に向けてどのような提案ができるか議員全員で検討していきます。子どもを産み育てていける地域を目指し、安心して暮らせる湯沢をつくること。対人公共サービスの充実、「すみか、仕事、仲間」をつくる地域づくりなど、検討しなければならぬことが多くあります。



「自治体消滅論」に惑わされず国の提示する政策の「質」を見極めて選択し、地域現場に根ざした総合政策をつくることを議論していきたいと考えております。

町民皆様のご意見をご提案ください。

湯沢町議会だより 第118号



# 議員表決結果報告 27年5月臨時議会(初議会)・6月定例会

- ・採決結果の記載方法（可＝賛成多数で可決・採択等の場合：否＝賛成少数で否決・不採択等の場合）
- ・表決結果の記載方法（議員個々の賛否：賛成＝○・反対＝×・欠席＝欠・除斥＝除）：議長は表決に参加できません。

提出者	議案名	採決結果	並	高	高	岸	角	白	関	宮	田	佐	師	
			木	橋	橋	野	谷	井	田	村	藤	田		
			利彦	政喜	五輪夫	雅人	勉	孝雄	忠夫	眞理子	計久	守正	保	
町長議会	湯沢町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	湯沢町入湯税条例一部を改正する条例の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度一般会計補正予算（第14号）の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	土地賃貸借契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	監査委員の選任について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
提出	湯沢町固定資産評価審査委員会委員の選任について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	人権擁護委員候補者の推薦について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	湯沢町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度一般会計補正予算（第1号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	歩道用ロータリ除雪車購入契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願等	年金制度のこれ以上の改悪を止め無年金・低年金者に緊急措置を求める請願	可	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	
	安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出に関する請願	可	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
	「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書」の採択を求める陳情	可	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	可	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	
	「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立、中小企業支援の強化を求める意見書」の採択を求める陳情	可	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議会提出	5月臨時議会 地方創生対策特別委員会設置に関する決議	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	6月定例会	働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
		地域からの経済好循環の実現に向け最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	可	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
		働き過ぎの防止と良質な雇用の確立、中小企業支援の強化を求める意見書	可	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
		年金制度の改善と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書	可	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○
安全保障関連法案の廃案を求める意見書	可	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○		

質問

# 湯沢駅東口にエレベーター設置を



高橋 政 喜

答 進めたいと考えている

**問** 観光立町宣言をしている湯沢町が、正面玄関東口にエレベーターの設置がなく、「車いす」「乳母車」「高齢者」等が利用しにくいので、町としても考えていただきたい。

**答** 観光立町宣言をしている湯沢町が、正面玄関東口にエレベーターの設置がなく、「車いす」「乳母車」「高齢者」等が利用しにくいので、町としても考えていただきたい。

**問** 観光立町宣言をしている湯沢町が、正面玄関東口にエレベーターの設置がなく、「車いす」「乳母車」「高齢者」等が利用しにくいので、町としても考えていただきたい。

**答** 観光立町宣言をしている湯沢町が、正面玄関東口にエレベーターの設置がなく、「車いす」「乳母車」「高齢者」等が利用しにくいので、町としても考えていただきたい。



の観点からも利便性や安全なことを考えると進めたいと考えているが駅舎はJRのものであり町が設置するわけにはいかない。JRと

しては西口のスロープでバリアフリー化に對処している。しかし今後東口のエレベーターは強く要請していく。

質問

## 湯沢町在宅寝たきり者等

### 介護手当支給事業

#### 実施要綱について

**答** 重度の障がい者等を常時介護している方は、この要綱に該当する

**問** 湯沢町在宅寝たきり者等介護手当支給事業は、在宅において寝たきり者等の介護を行っている者に對し、手当を支給することに

要と認められた者。

しかし要綱には、病によって全盲となられた者の介護者は該当しないうるが、ぜひ認めていただきたい。

**答** 重度の障がい者等を常時介護している方は、この要綱に該当する。よって介護者手当は支給することができ

として、

- (1) おおむね65歳以上の寝たきり者で、障害老人の日常生活自立支援基準に該当する者。
- (2) 重度の心身障がいのため、常時介護を必要とする者。
- (3) その他、心身の状態や在宅での介護状態から、町長が特に必

**問** 福祉行政では、サービスを受給する各々が社会的弱者であることが多い。特に福祉行政に関係する職員はこれを十分認識し、公正なサービスに努めていただきたい。

**答** 職員ともども公正な執行に努める。



佐藤 守 正

質問

# 学校給食の無料化に 踏み出せないか

答 弁 優先順位からいえばまだ難しい

**問** 給食費の保護者負担は月額小学生5200円、中学生6040円で、相当の重荷である。これを公費で賄うとすれば3287万円が必要だが、町長の姿勢一つで捻出できない金額ではない。

**答** 実は私も町長選に際し給食費の全額補助を検討したが、難しいと判断した。

**問** すでに無料化に踏み出した自治体はいくつもある。

湯沢町にも家庭での食事が栄養摂取や食事の楽しみという点からいって、望ましい食事とは言い難い生徒児童はかなりいる。給食の果たしている教育効果

は大きい。  
子どもの医療費無償化は当初は先進自治体の施策だったが、いまでは全ての自治体で行っている。学校給食の無料化も、近い将来は全ての自治体

**答** 湯沢町の財政の中で優先順位からいえばまだ難しい。

質問 役場職員の定数はこれでいいのか

答 弁 適正に定員管理を行っていく

**問** 10年前に立てた「第4次行政改革大綱」では「職員総数は平成17年度の184人を、28年度には130人にする予定である」とした。しかし27年度ですでにその目標さえ割り込んで125名になっている。10年前に比べて仕事量は増えている。無謀な人員削減ではないか。

**答** 湯沢町は同じ規模の他団体よりも職員数が多い。今後も業務の外部委託を活用し、適正に定員管理を行っていく。

**問** 仕事量には波があるので残業をせざるを得ないときもあるのは理解できる。しかし毎日残業というのはやはりおかしい。

丁寧で確実な仕事、町民に対して親切な仕事をするためには、職員の心に余裕が必要だ。追いつめられて心の病にかかると、職員の側から積極的な政策提言も生まれにくい。

退職職員や臨時職員で急場をしのいでいるが、若い職員を育てていくという点で問題がある。

**答** 湯沢は観光地であり、納税義務者が多いなど類似団体と単純な



学校給食の様子

比較はできないかもしれない。  
6月1日現在の臨時職員の数は38人、委託が12人で合計50人。

毎年の採用は世代のバランスが取れるよう考えながら行いたい。

質問

# 浅貝水芭蕉群生地の整備改修を



師田 保

**答** 弁 現状を調査し、改修整備を進めたい

**問** 浅貝水芭蕉群生地は、豪雪や雪解け水の影響で木道が破損し、歩行が困難なほど危険な状態となっている。早急に点検し、来シーズンには訪れる観光客が安全に水芭蕉を鑑賞できるように木道の整備、修繕と併せて周囲の環境整備が必要と思われるが。

**答** ボードウォーク側の整備を優先し、木道の老朽化が進んでしまった。早急に調査し、地域の皆様と協議して整備を進めたい。

**問** 浅貝地区の中心にあり、地区の人達にとって使い勝手の良いところにある。地域の集会場や地域の人達が集まる憩いの場、いわゆる地域サロンの活用場所として使わせ

**質** 旧浅貝保育園を地域の集会場や地域サロンとしての活用を有効活用に向けて事業者等を募集している



旧浅貝保育園

**答** 町内会として、9月末までに申し込みただければ、使用計画等を審査の上、総合的に判断して決定することになる。

**質** 湯沢学園の通園バスの活用で、三国・三俣地区の高校生の通学の支援を

**答** 弁 時間の関係から、高校生の湯沢学園通園バスへの乗車は難しい

**問** 三国・三俣地区の高校生の交通費の支援、バス・電車時間の変更等に困難な事情があるのであれば、その解決策として湯沢学園の通学バスに地域の高校生を乗車させることも検討すべきではないか。

**答** 湯沢学園の通園バスは、児童生徒の登校時間に合わせており、高校に通う電車には間に合わない。バスには高校生が乗車する余裕はあるが、バスの時間を早めると三国地区の児童生徒の負担が大きくなり、実現は難しい。

**質** 公共施設のトイレを洋式・ウォッシュレット化に

**答** 弁 社会全体の流れに合わせて、改修時に考慮したい

**問** 人々の日常生活におけるトイレが洋式・ウォッシュレット化している現状を見極め、手始めに役場のトイレを洋式・ウォッシュレット化し、公共施設、観光施設へと進めることが

**答** 現在の公共施設は65・5%、ウォッシュレット45%となっている。社会全体の流れに沿って、改修時に整備を考慮したい。

質問

# 児童の一冬過ぎでの 登下校対策は



関 忠 夫

## 答 弁 問題があれば、改善に努力する

**問** バス停に待合室の設備は「この冬の様子を見て検討する」。

現在も必要ないと思っ

ているかがう。 **答** バス停の見直しを  
実施し、停留所の変更  
等をしていることから  
バス停の待合所の設置  
は今のところ考えてい  
ない。

**問** 徒歩での登下校雪  
みち計画「安全安心な  
除雪に対しさらに配慮  
し、実施することとし  
ている」。

見直しをしなければ  
ならないようなことは  
なかったかがう。

**答** 通学路の除雪に対  
しては安全安心に通学  
できるよう除雪の質や

回数を増やし、対応し  
ている。

**問** 児童の安全安心な  
登下校の確保「保護者  
や、地域の皆さんから  
意見をうかがうなかで  
地域整備課や県などと  
協議しながら改善があ  
れば改善していきたい」。

改善の必要はないか  
うかがう。

**答** 保護者から危険箇  
所の洗い出しを調整し  
てもらっている。結果  
を踏まえ合同点検を実  
施し、今後の整備の方  
向性等を検討すること  
になっている。

**問** 徒歩（中距離）で  
登下校している児童は、  
冬期間スクールバスに  
よる登下校はできない  
か「冬期のバス乗車希  
望者を募り、湯沢町ス  
クールバス等通学区域  
審査会で協議し対応し  
ている」。

スクールバス等通学  
区域審査会、一冬すぎ  
て検討、協議、見直し

はされているかがう。

**答** 小学生が午後4時  
過ぎて帰宅する場合に  
は、選択区域の6年生  
までバスで帰宅できる  
よう対応した。バス通  
学の対象外の保護者か  
らも申請があった。公  
平平等の視点で慎重に  
決定している。今後と  
も、このように随時対  
応してまいりたいと考  
えている。

**問** 試験登校での問題  
点、関係機関への改善  
要望はどのような状況  
かに対して「道路改良  
等については所管して  
いる行政の優先順位や  
予算の関係もあり進ん  
でいないのが現状であ  
る。今後とも粘り強く  
要望していきたい」。

要望の現状はいかが  
うかがう。 **答** 通学路の安全につ  
いては可能な限り事前  
に事故が起きないよう  
に対応しなければなら  
ないと思っている。



冬の登下校の様子

質問

# 高齢者のために学校給食の活用を 広げるべきと考えるが、いかに



高橋 五輪夫

答 井 現段階は難しい

自分は買い物も軽い運動もでき、健康に気を付ける高齢者は多くいる。そこでコミュニティスクール・湯沢学園を活用し、高齢者等に学校給食を会食方式で提供するとともに趣味活動等を通じ、孤独

問 湯沢町は食育、地産池消の推進から湯沢産の米を給食に使うことが議会で可決された。子どもが持ち帰る「給食たより」を見ると栄養士さんの考えたバランスの良い給食が提供されていることに感心する。

私は高齢者で家族と生活しても自身の食事は家族とは別に自炊している方を何人も知っている。

問 湯沢町の人口減少を町長がどのようになっているのか伺う

答 井

国や県と足並みを合わせながら考えていく

問 すでにこの話題の質問は繰り返され、婚活事業や出産一時手当てなど、その具体的な取り組みを始めたことは承知している。

ただ労働人口が減っている中で、町が大枚を使い企業誘致しても来る企業が本当にあるのか。もし来たとしても賃金が低いところから高いところに流れるだけで、東京に出た行った子弟が本当にこれ湯沢に帰って来るとお考えなのか。

本日は住んでいる居住区から近いほうが良いが、試験的に湯沢学園で開始することを提言するがいかがか。

答 現段階は難しい。ほかで介護予防を図っているので活用してほしい。

問 湯沢町の人口減少を町長がどのようになっているのか伺う

答 すでにこの話題の質問は繰り返され、婚活事業や出産一時手当てなど、その具体的な取り組みを始めたことは承知している。

ただ労働人口が減っている中で、町が大枚を使い企業誘致しても来る企業が本当にあるのか。もし来たとしても賃金が低いところから高いところに流れるだけで、東京に出た行った子弟が本当にこれ湯沢に帰って来るとお考えなのか。

私はこのような政策

質問

地域コミュニティスクールとしての湯沢学園の具体的な取り組みを伺う

答 井

まだ開校したばかり。今後は多くの町民の協力をお願いしていきたい

決を先延ばしにすれば、さらなる自治体の統合に向けた新しいプロセスの始まりになる気がしない。

そこで20年先を見据えた目で田村町長のリーダーとしての見識をうかがう。

答 国や県の政策に足並みを合わせながら考えていく。



湯沢学園の完成予想図

質問

## 湯沢学園における子育て支援、無償化、時間延長、軽減の拡充を図るべき



宮田 真理子

**答 弁** できることから始めている  
軽減の拡充については検討していく

**問** 国は、幼児の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、全ての子どもに質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育にかかる保護者負担を軽減し無償化に段階的に取り組むとしている。

町の担当課も様々な努力、取り組みをしていると評価しているが、もう一歩踏み込んだ支援軽減を考えていただきたい。

保育園に複数同時入園の場合、二人目は半額、三人目は無料としているが、小学生の子どもがいる場合、第二子は10%の軽減、第三子以降は20%の軽減と

されている。

たとえば小学生の兄弟がいたとしても第二子、第三子、第四子と、たくさん子どもを産み、育てられるよう軽減の拡充を図るべきである。28年に開園する認定こども園での延長保育、学童保育の時間延長は働くお母さんを支援するには必要不可欠であると考ええる。

町長は開花八策で、子育て支援、未来の宝を育むとし、子育て世代の経済的・時間的負担の軽減をすると述べている。子育ての支援の拡充を考えていただきたい。

**答** 国は、まずは5歳児の無償化に取り組もうとしていたが、財源にあてようとしていた消費税増税が延期となったため、その後のスケジュールが不透明となっている。町の対応としては国の施策、動向を注視していくこととし、その中で検討していく。

現在、町は、保育園の30分延長、また病児保育も始めたところである。

28年の認定こども園の開園に合わせて各預かり時間の延長については検討を進めている。経済的な支援ではスクス応援金をしていく。思いを込めた応援金である。子育て世代への支援は大切なことと思っているの、できることからやっていきたい。

軽減見直し、拡充についても検討していきたい。



イラスト：わたなべふみ

質問

# 布場ゲレンデの存続を



岸野 雅人

## 答 井 将来のことを踏み込んで考えるとき

**問** 様々な観点から考慮すると、布場ゲレンデはさほど経費がかかっているともいえず、現在も将来も必要と考えるが、どうか。

**答** これまでの経過・結果を受けて、地元・町・当事者・民間を交えて、将来のことを踏み込んで考えなければならぬ時と思う。返還補償を行った上で『地代を下げ24年・25年と様子を見て収支が改善しない場合は次の延長は難しい。結果を見て判断』との話し合いがされた。

来シーズンの収支や、布場ゲレンデの地域経済における立ち位置・役割を踏まえ、今後の

町長の言う 赤字額

収 支	
24年度	987万円
25年度	1,056万円
26年度	575万円

ことを判断していきたい。

**問** その採算の算出根拠は違っていると思うが、採算だけがやめようとする理由か。

**答** 地代も下がっているが、町の歳入不足も深刻。採算は大事な要素だ。

どうしてもそのスキー場がなければなければ地域の経済が成り立たないのであれば、マイナスでも継続しなければならぬと思うが、色々なことを総合的に考えた上で判断していく。

**質 問** 駐車場の必要

**答 井** 今後の話し合い次第

**問** 布場リフトA線バインの南東側に家用車向けの駐車場があれば、スキー場全体の収支は改善すると思う。毎年少しずつでも整備を始めるべきと考えるがいかがか。



〈今シーズン〉賑わった1月31日の布場ゲレンデ

**答** 今後の話し合い次第。規模を縮小しつつ改善の最中、やはり厳しいと思う。

**問** 将来に向けての話し合いには、直ちに応募すると考えてよいか。

**答** 町と地元と事業者と関係者を含めてのこと。6月議会の後に日程調整をしたい。

**問** 課題を考えると、長期の貸付契約や売却なども考えられるが、どうか。

**答** いずれにせよ慎重な検討が必要になる。シンボルなので、健全な維持運営ができる契約を考えていきたい。

## 質 問 W杯への支出は？

**問** 大会誘致の意思決定は町長が責任を持って行った。町の支出と町内業者の協賛金はいかほどか。

**答**

- 実行委員会補助金
  - 26年度 950万円
  - 27年度 2000万円
- 観光費
  - のぼり旗・ステッカーなど 315万円
- 人件費関係
  - 26年度 1224万円
  - 27年度 2413万円

(合計6902万円)

○ 町内企業からの協賛金 予測 1484万円



質問

# 町有施設の今後について



田村 計久

## 慎重に検討し考えてみたい

**問** 湯沢高原や中央公園など多くの町有施設の管理、運営を外部に委託している。観光にかかわる施設の委託料など今年度予算で約2億2500万円、さらに老朽化も進み修理、改修費が支出される。厳しい財政状況が続くことから、観光関連施設を第3セクター設立し、効率的な運営さらに今後の観光にかかわる事業展開をこの会社で行うこととしたらどうかがうかがう。

**答** これまでも最適なアウトソーシングのもと運営委託をしてきた。国の要請の公共施設等管理計画を28年度までに策定、提出することによっているので指摘

の事項については慎重に検討し考えてみたい。

### 質 問 穴沢河川公園に公衆トイレの新設を

**答** 新設するための調査に入る

**問** 多くの人で賑わうこの公園は夏場観光のスポットでもあり、川に親しむには最適な場所となっているが、仮設トイレでの対応は衛生的にも問題であり、新たなトイレの新設ができないかがうかがう。

ら指摘されているので新設するための調査に入る。



穴沢河川公園の仮設トイレ

### 質 問 主水公園の移設は

**答** 旧湯沢小学校を測量し判断する

**問** 主水公園移設(0.5ha分)はどこに、いつ頃する予定かがうかがう。

をし、判断したい。敷地の半分が必要になるが駅東側一帯の開発に利用できるか検討してみたい。

**答** 湯沢小学校敷地(9722㎡)の測量

### 質 問 都市計画用途指定の変更について

**答** 要望に応えられるよう検討を進めたい

**問** 企業誘致が進まないなか、地域経済を支える地元企業の育成が大切で、これらの企業には現在の用途指定が事業拡大に支障をきたしているところがある。若者の就職や地域、町に貢献できるこれらの企業が抱える課題に対応すべきと思うがどうか。

**答** 湯沢町を取り巻く状況が大きく変化した、地域経済に多大な貢献をするこれらの企業の要望にこたえられるよう検討を進めたい、調査費500万円計上、県と打ち合わせをはじめた。

### 質 問 マンション定住高齢者について

**答** 対策を検討していく

**問** マンション定住者は高齢化率も高く介護問題も含め多くの問題があると聞くが、町は介護にかかわることにどのような問題があるか掌握しているか。またマンション連合会と問題の話し合いをしているかがうかがう。

**答** 18名の介護認定者がいて、さらに身寄りと連絡がとれず認定の申請ができない人などがある。マンションの価格が下がり定住者も増えたことから今後を憂慮しているが、連合会はじめ関係者と話し合い対策を検討していく。

質問

# 大和スマートインターチェンジの リスクによる町の出産対応について



並木利彦

**答** 妊婦さんの様々なニーズを丹念に拾い上げ対応していきたい

**問** マンションに定住して頂き、制限もなく建てられたマンションの廃墟化を防ぎ、世界の流れである部屋の共有化A・R・B・N・Bなどを使い投資目的でマンションを購入する人を防がなければなりません。

湯沢の宿泊施設は、地域の皆様の継続した努力によって、食の安全、防火防犯が保たれている。マンションだけが保健所、消防等の検査無しで宿泊業を営むことは許されないことです。この観点から自治会を持つマンションの定住者に対して行政サービスを明確化し、マンションに定住していただくことの重要性

の認識が町にはあるのかお聞きしたい。

**答** 一定の認定基準を満たせば、原則として町内会と同様のサービスを提供する。マンションの皆様との共生を考えていかなければならない。

**問** 大和スマートインターチェンジが6時〜22時しか利用できないことや新潟県下で受入体制、低出生体重児をみるための新生児特定集中治療室が長岡、新潟に三つしかない点において一秒を争う妊婦にリスクがある。もし臨月近くになり基幹病院の周辺に宿を借りたとき、町から補助が必要であると思うが。

**答** 魚沼基幹病院が遠くなり不安だと思いますが、近々の課題とは思わない。しかし、妊婦さんの様々なニーズを丹念に拾い上げ対応していきたい。

**問** 現在の大和のスマートインターチェンジの改修の陳情はできるのか。

**答** 必要であれば当然願います。

**問** 湯沢町のスポーツ施設の改修や新設は町民の意見を集約し、きざりと光る湯沢町を作るのであれば、あるスポーツの特化した町の施設づくりが必要かと思うが。

**答** 特化した町の施設づくりは難しいと思われる。

**問** 南魚沼市と連携し、湯沢のスポーツ施設と南魚沼市の施設とで大会誘致とかの考えはあるか。

**答** ぜひやっていきたい。

**問** 今、中里観光協会、原観光協会等ではその地区をあげて自然環境整備を文化にし、活動しています。この事業に手厚い補助を行うこ

とが町の発展にもつながると思うが。

**答** 地域の皆様とよく相談し、補助を続けていきたい。



マンション群の廃墟化を防ぐ

質問

# 登山道の整備を民間の力で



白井 孝雄

**答** 井 NPO法人等の立ち上げも含め検討していく



**問** 現在、町が管理しなればならない登山道・トレッキングコースの距離はどれくらいあり、年間予算はどれくらいか。

**答** 27年度、整備を予定している登山道・トレッキングコースは、120km、年間予算は356万円である。標識の整備・草刈・春の

整備を民間業者に依頼すれば2倍となる。  
**問** 現在の予算では登山道等の整備は十分でないし、予算を増すこともできないと思う。そこで、ボランティアを募るかNPO法人を立ち上げ民間の力を借りながら整備・管理を行うべきであると思うが、町の考え方がうかがう。  
**答** 管理には刃物を扱うので安全管理・労務管理のできる組織が必要。今後ボランティア・NPO法人の立ち上げも含め検討していく。現在協力してくれる人たちの高齢化が進み、年々不足している。

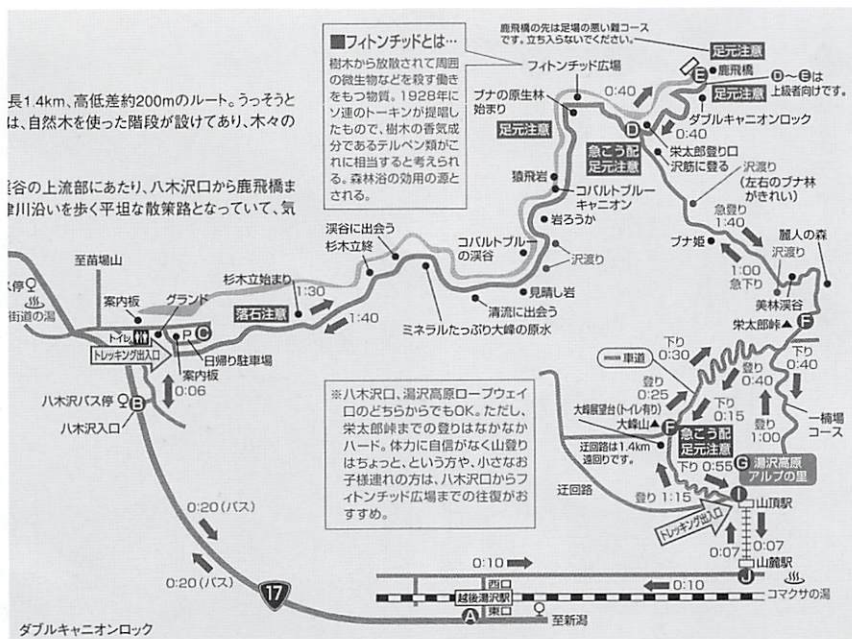
**質** 秋葉山・飯土山の整備を  
**問** どのような整備が可能か検討する

**問** 秋葉山の入口までの案内板（七谷切側）の整備・山頂の案内板・休息できるイス等の設置はできないか

**答** かがいます。  
**問** どのよう誘導すべきか、また、町でどのような整備が可能か考えていく。

**問** 飯土山の道標が壊れているし、途中道が崩れているが。  
**答** 飯土山の道標・山頂の標識は、整備して

山頂の案内板・イスの設置を含め、前向きに検討していく。  
からかなり年月がたち、老朽化が進んでいるので、担当課に整備を指示していく。



ガイドマップ

質問

# 52億円以上になった湯沢学園建設費は



角谷 勉

**答 弁** 議会の承認を得ており、やむをえない

**問** 今年度の一般会計の当初予算は、歳入は1億1000万円の減収であり、総額66億8900万円の予算が12億円足りないという厳しい財政状況である。38億円の予定だった湯沢学園建設が52億円以上となっているが見解は。

**答** そのつど議会の承認を得ており、やむをえないと考える。

**要望** 自宅の建設ならば約40%もの増額は考えられない。真摯に受け止めて行政運営に当たって欲しい。

**問** 南魚沼市は新電力を導入し経費の削減を図っている。当町もすべての公共施設を検討すべきではないか。

すべきではないか。

**答** 経費の削減のためにすべての公共施設を試算する。

**問** 7800万円のフットサルコート建設の投資対効果は。当町は建設費が2面で7800万円である。伊賀市では3面で6800万円の建設を、耐用年数に伴う10年後の再投資額が6400万円かかるという理由で計画を見直した。再投資額

の試算は。

**答** 経済波及効果については未知数であり、再投資額については試算していない。建設費については今後精査する。

**問** 南魚沼市ではテニスコートにゴールをそのまま設置し利用している。同様にしたらどうか。

**答** フットサルコートの建設により新たな誘客を図りたい。

## 新たな観光施設として トイレや駐車場の整備を

**問 弁** 優先順位をつけてやりたい

**問** 浅貝や原地区のみずばし、中里地区のかたくりの里やほたるの里、川遊びの「万年橋」秋葉山のトレッキング等、好評の観光スポットがトイレや駐車場が未整備である。長期計画で整備すべきではないか。

**答** 優先順位をつけて整備していきたい。

**問** 童画館の建設はどのような「童画の街ゆざわ」を目指すのかを小委員会策定し検討すべきではないか。

**答** 童画の街湯沢の姿を定めるため検討委員会の設置も検討し方針

を示す。

**問** 自主防災組織の組織率向上は。

**答** 新たに8町内が立ち上げた。組織率向上のための手引きを検討する。

づき町民が納得できる判断をすべきと考えるが。

**答** 収支が好転しなければクローズを考えてきたが役割、誘客方法、経費の削減、収支等検討し判断する。

**問** 布場スキー場の今後は正確なデータに基



フットサルコート建設予定地（西テニスコート）

質問

# 地方創生「地方版総合戦略」の策定過程における町民参画の仕組みは



南雲 正

**答** 町民参画は、総合計画審議会委員12名に新潟大学准教授、第四銀行湯沢支店長を加え、「総合戦略推進会議」を組織して対応している

**問** 全国の自治体が危機感を感じ地方創生に取り組むなか、総合戦略は湯沢町総合計画の範疇であるという見解は、国の考えと相違し、すでに遅れをとっている。国が求める総合戦略は住民、議会、行政が一体となつて策定に取り組むことにある。町民参画のなかで策定することで、町民も一緒に考え、策定したというプロセスが町づくりにとつて最も重要である。10月までに総合戦略を策定するという目標のなかで、町民参画をどのように考えているのか。

**答** 総合戦略の素案を課長級職員による検討委員会で作成し、町長、

副町長、部長級の推進本部で7月上旬にまとめ、様々な分野の人から構成されバランスの取れている総合計画審議会委員に専門家2名を加えた「総合戦略推進会議」で策定する。町民の意思は、昨年の総合計画策定のアンケート結果を総合戦略に反映させる。

**問** 国から先行型交付金を受け、すでに事業予算が組まれているが、事業内容は委託・補助・既存事業への上乗せであり、町が地方創生に向けて汗を流す姿が見えず、町づくりの基本である町民参画も

なされていない。県内29市町村が地方創生への呼び水としてプレミアム商品券等を発行するなか、取り組みのないのは湯沢町だけである。公約の開花八策の方向性とも違う展開であり、町民参画による策定作業は地域の将来、新しい地域づくりを考える意義も大きいはずである。町民と共に総合戦略を考えるべきではないか。

**答** 総合計画を策定するにあたって、町民からアンケート調査で意見をいただいているので町民参画が全く行われていないということではない。

**質** 「越後湯沢全国童画展パリ特別展」の成功と世界に発信した「湯沢の童画文化」を今後、町づくりのどのように活かすのか

**答** 著名童画家作品とのコラボ展を検討

**答** 新潟県内での記念展を計画し、童画ジャンルの知名度を上げるために著名な童画家の作品とのコラボ展を検討

討している、童画の持つ温かい湯沢、優しい湯沢、ほのほのとする湯沢を今後の町づくりに活かしたい。

県内の総合戦略策定期

地域創生プレミアム商品券の発行状況(6月20日現在)

月	市町村
7月	佐渡
8月	長岡
9月	胎内、燕、見附、妙高、弥彦
10月	新潟、阿賀野、五泉、柏崎、小千谷、魚沼、南魚沼、上越、糸魚川、粟島浦、阿賀、湯沢
秋ごろ	新潟県、加茂、田上
年内	村上、十日町、聖籠、刈羽
年度内	新発田、三条、関川、出雲崎、津南

市町村	発行規模	プレミアム	発行時期	市町村	発行規模	プレミアム	発行時期
新潟市	55億円	10%	6月19日	阿賀野市	3億3,000万円	10%	販売終了
長岡市	22億円	10%	7月3日	佐渡市	1億8,000万円	20%	7月24日
上越市	4億8,600万円	15~20%	20団体で発行	魚沼市	3億円	20%	7月12日
三条市	5億3,000万円	10~30%	7月以後	南魚沼市	4億8,000万円	20%	販売中
柏崎市	10億100万円	10%	申し込み終了	胎内市	1億8,000万円	15%	販売終了
新発田市	4億8,000万円	20%	販売終了	聖籠町	1億5,000万円	17%	7月12日
小千谷市	1億8,000万円	20%	7月4日	弥彦村	8,400万円	20%	8月1日
加茂市	1億3,000万円	30%	7月以後	田上町	6,000万円	20%	7月以後
十日町市	3億7,100万円	20%	7月1日	阿賀町	1億800万円	20%	8月2日
見附市	2億4,000万円	20%	販売中	関川村	1億1,500万円	15%	7月3日
村上市	5億5,000万円	10%	申し込み終了	津南町	6,700万円	20%	6月22日
燕市	3億円	20%	7月中旬	刈羽村	2,400万円	20%	申し込み終了
糸魚川市	3億3,000万円	10%	販売中	粟島浦村	960万円	20%	販売中
妙高市	1億1,000万円	10%	販売終了	出雲崎町	4,300万円	20%	6月19日
五泉市	3億9,600万円	20%	7月14日	湯沢町	発行せず		

※新潟県内発行総額 150億円 (29市町村が発行)

# 新人議員 自己紹介



高橋 政喜



並木 利彦

私は湯沢町大字湯沢、町内は下熊野町内に住んでおります。4年前の選挙、2年前の補欠選挙と今回で3回目の挑戦で、初当選皆様との仲間入りとなりました。19年の在宅介護を経験し、医療・介護・福祉を重点に歴史・文化にも活動を展開してまいります。

しかし選挙戦は在宅介護が長いため、人との関わりが限定される中で長年の友達や医療、介護で悩んでいる人達との関係で輪が広がって今回の結果となりました。応援していただきました多くの皆様に感謝申し上げますとともに、今後ともご指導のほどよろしくお願います。結びに当たり、皆様との約束を一つ一つ実行し湯沢町のため全力で頑張り湯沢の町で生活していくて良かったと言われる街に変えたいと考えております。

今回、多数の皆様を送りだされ、議員となることができました。私はその皆様の代表であることを誇りに思い、その自覚を胸に代弁者として議員活動を行い、透明な町政、大切な税金の執行ができていくかを精査し不公平のない平等の町政を将来にわたって持続的に発展させていくことが大事だと思っています。

町民、皆様が安心して暮らすためには、町政の適切なサービスを提供し維持発展させる必要があります。そのためにも財源の確保、財政の健全化が基本であり、また人口減少に歯止めをかけるために地域の特性にも、配慮した経済活動の活性化をしなければならぬと思います。これからは、町政に皆様のご意見を届けていきたいと思えます。



4月30日に改選された全議員

## 編集後記

「和をもって尊しとなす」を基本価値として長い歴史を歩んできた我々は異なる意見や考え方を議論し結論に見出すことが苦手なのかと思うことがある。

日本はかつて議会制度をイギリスから学んできた。しかしイギリスでは子どもの頃から議論の対立は人の対立ではないことを教えられている。すなわち、議会制民主主義を行うためには議論を尽くし審議し提言を行い、行政はよりよい結論を生み出してほしい。

12人の議員は12通りの考え方があがるが結論は賛成と反対しか出せない。しかしそこに至るまでの議論をしたことが伝わる様な「議会だより」を目指したい。

広報委員長 高橋五輪夫

### 広報委員会

委員長 高橋五輪夫

副委員長 並木利彦

委員 白井孝雄・角谷 勉

委員 岸野雅人・高橋政喜

### 編集

湯沢町議会広報常任委員会